

## 12-4 人間科学部「教科に関する科目」 履修方法と留意事項

### 取得できる教員免許状

人間科学科の学生は、中学校教諭一種「社会」・高等学校教諭一種「地理歴史」「公民」の社会科系の免許状と、中学校教諭一種・高等学校教諭一種「保健体育」の体育系の免許状が取得できます。内容がかなり異なるので、どちらかの系統を選択し、履修計画を立ててください。

### 必要な科目と単位数

教員免許取得のためには、「66条科目」、「教職に関する科目」、「教科に関する科目」、「教科又は教職に関する科目」の必要単位を修得しなければなりません。「教職に関する科目」、「教科に関する科目」、「教科又は教職に関する科目」の合計が59単位以上になるように履修してください。

【教科に関する科目】 人間科学部 人間科学科（2014年度入学者から適用）

免許種類	免許法に規定された科目	1年次		2年次		3・4年次		免許取得に必要な単位数
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
社会（中学校一種）	日本史	日本史概論 日本史概論	2 2	日本経済史 日本経済史 日本政治史	2 2 2			4以上
	及び外国史	外国史概論 外国史概論	2 2	西洋経済史 西洋経済史	2 2	ヨーロッパ政治史	2	4以上
	地理学（地誌を含む。）	地理学(含地誌) 人文地理学概論 人文地理学概論 自然地理学概論 自然地理学概論 経済地理 経済地理	2 2 2 2 2 2	人口地理学 景観地理学	2 2	産業地理学	2	2以上
	「法律学， 政治学」	憲法概説 憲法概説 民法概説 刑法概説	2 2 2 2	国際法 国際法 行政法 行政法	2 2 2 2	法女性学	2	8以上
		政治学入門	2	日本政治 比較政治学 比較政治学 国際政治学 国際政治学	2 2 2 2 2	ヨーロッパ政治	2	
	「社会学， 経済学」	社会学概論 社会調査論 社会調査論	2 2 2	現代社会論 現代社会論 家族社会学 国際社会論（アジア）	2 2 2 2	地域社会学 高齢社会論 異文化社会論（アジア） 現代メディア論	2 2 2 2	8以上
		経済史 経済史	2 2	経済政策 財政学 財政学 金融論	4 2 2 4			4以上
	「哲学， 倫理学， 宗教学」	哲学概論 哲学概論	2 2					4以上
		倫理学 倫理学	2 2					
		宗教学 宗教学	2 2					

教職科目との合計59以上

- 注) 1 授業科目の 印は必修科目を示す。 印は共通教養科目を示す。  
 2 授業科目の年次は、各自適用の教育課程表を参照すること。  
 3 教育実習に出るためには、1年次配当の必修科目をすべて修得し、かつ24単位以上修得しておくことが必要。  
 4 教員免許取得には、「教科に関する科目」、「教職に関する科目」、「教科又は教職に関する科目」の合計修得単位数が59単位以上必要。

【教科に関する科目】 人間科学部 人間科学科（2015年度入学者から適用）

免許種類	免許法に規定された科目	1年次		2年次		3・4年次		免許取得に必要な単位数	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
地理歴史（高等学校一種）	日本史	日本史概論 日本史概論	2 2	日本経済史 日本経済史 日本政治史	2 2 2			4以上	教職科目との合計59以上
	外国史	外国史概論 外国史概論	2 2	西洋経済史 西洋経済史	2 2	ヨーロッパ政治史 国際社会論（北米・ヨーロッパ）	2 2	4以上	
	人文地理学 及び自然地理学	人文地理学概論 人文地理学概論 自然地理学概論 自然地理学概論 経済地理 経済地理	2 2 2 2 2 2	人口地理学 景観地理学 地域社会貢献論 フィールドワーク入門 現代文化人類学	2 2 2 1 2	産業地理学 異文化社会論（アフリカ） 環境社会論 地域情報論 気象学 環境計画論	2 2 2 2 2 2	8以上	
	地誌	地誌学概論	2	世界地誌	2			2以上	
公民（高等学校一種）	「法律学 （国際法を含む。）」	憲法概説 憲法概説 民法概説 刑法概説	2 2 2 2	国際法 国際法 行政法 行政法	2 2 2 2	法女性学 労働法 労働法	2 2 2	10以上	教職科目との合計59以上
	政治学 （国際政治を含む。）	政治学入門	2	日本政治 国際政治学 国際政治学	2 2 2	地方自治論 地方自治論 ヨーロッパ政治	2 2 2		
	「社会学， 経済学 （国際経済を含む。）」	社会学概論 社会調査論 社会調査論	2 2 2	現代社会論 現代社会論 家族社会学 国際社会論（アジア）	2 2 2 2	地域社会学 高齢社会論 異文化社会論（アジア） 現代メディア論	2 2 2 2	8以上	
				世界経済論 世界経済論 経済政策 財政学 財政学 金融論	2 2 4 2 2 4			4以上	
	「哲学， 倫理学， 宗教学， 心理学」	哲学概論 哲学概論 倫理学 倫理学 宗教学 宗教学 心理学概論	2 2 2 2 2 2 2	現代社会心理学 生涯発達心理学 生涯発達心理学	2 2 2	組織心理学	2	6以上	

- 注) 1 授業科目の 印は必修科目を示す。 印は共通教養科目を示す。  
 2 公民（高等学校）の免許を取得しようとする場合、「哲学，倫理学，宗教学，心理学」は必修の「心理学」の分野を含めて2分野以上から単位を修得すること。  
 3 教育実習に出るためには，1，2年次配当の必修科目をすべて修得し，かつ24単位以上修得しておくことが必要。  
 4 教員免許取得には，「教科に関する科目」，「教職に関する科目」，「教科又は教職に関する科目」の合計修得単位数が59単位以上必要。  
 5 授業科目の年次は，各自適用の教育課程表を参照すること。

【教科に関する科目】人間科学部 人間科学科（2015年度入学者から適用）

免許種類	免許法に規定された科目	1年次		2年次		3・4年次		免許取得に必要な単位数	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
保健体育（中学校一種・高等学校一種）	体育実技	スポーツ実技種目（球技） スポーツ実技種目（球技）	2 2	スポーツ実技種目（球技） スポーツ実技種目（器械運動） スポーツ実技種目（ダンス） スポーツ実技種目（陸上競技） スポーツ実技種目（水泳） スポーツ実技種目（武道） 野外実習（サマー） 野外実習（ウィンター）	2 2 2 2 2 2 2 2	トレーニング実技	2		18以上
	「体育原理，体育心理学，体育経営管理学，体育社会学，体育史」及び運動学（運動方法学を含む。）	健康学概論 スポーツ社会学 スポーツ哲学	2 2 2	スポーツ心理学 ロールモデル論 生涯スポーツ論 スポーツ産業論 バイオメカニクス	2 2 2 2 2	コーチング論 スポーツの行政と公共政策 スポーツ文化 健康システム管理論	2 2 2 2		12以上
	生理学（運動生理学を含む。）			人体生理学 スポーツ医学 運動処方論	2 2 2				2以上
	衛生学及び公衆衛生学			公衆衛生学	2				2
	学校保健（小児保健，精神保健，学校安全及び救急処置を含む。）			学校保健 救急法	2 2				2以上

- 注）1 授業科目の 印は必修科目を示す。  
 2 授業科目の年次は，各自適用の教育課程表を参照すること。  
 3 教育実習に出るためには，1，2年次配当の必修科目をすべて修得しておくこと。  
 4 教員免許取得には，「教科に関する科目」，「教職に関する科目」，「教科又は教職に関する科目」の合計修得単位数が59単位以上必要。  
 5 授業科目の 印は選択必修科目を示す。「野外実習（サマー）」又は「野外実習（ウィンター）」のいずれか1科目を修得すること。